

FY2023

第16期 第3四半期決算説明資料

株式会社グッドライフカンパニー 証券コード：2970

2023年11月14日



CONTENTS



SECTION

01

会社概要・事業内容

SECTION

02

FY2023 3Q業績ハイライト

SECTION

03

事業の状況

SECTION

04

開発エリアの概況

SECTION

05

Appendix

SECTION

01

会社概要・事業内容

Company Profile・Business model



PHILOSOPHY

経営理念

GOOD LIFE

当社グループは、いい住まいの提供を通じ、人々の暮らしを良くすることが存在意義であると考え、関わる全ての人々に「GOOD LIFE(いい人生)」を送っていただきたいという思いから、「GOOD LIFE」を経営理念として定めています。

ABOUT US

会社情報

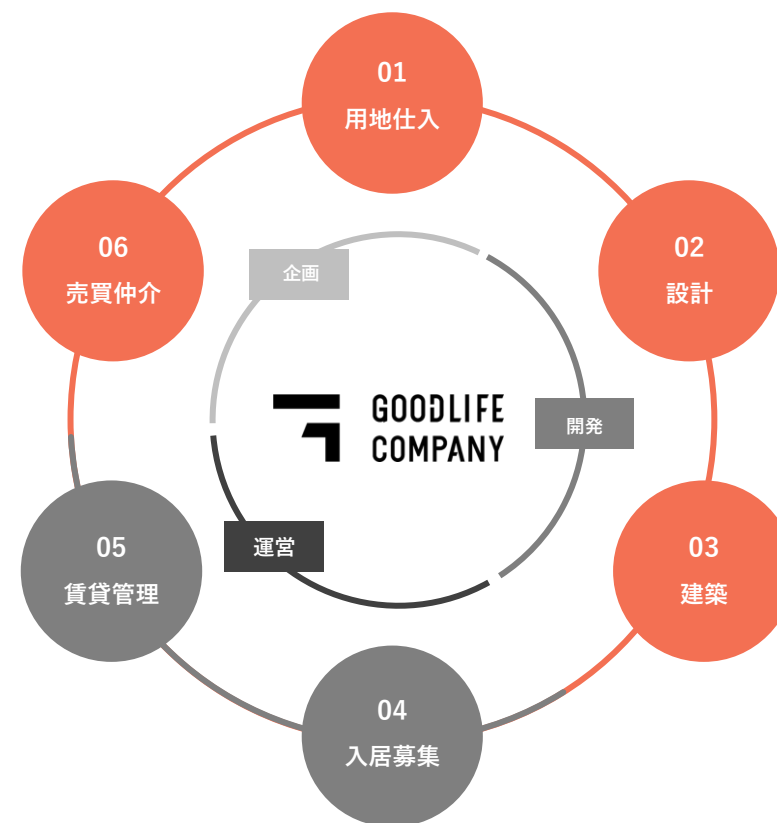
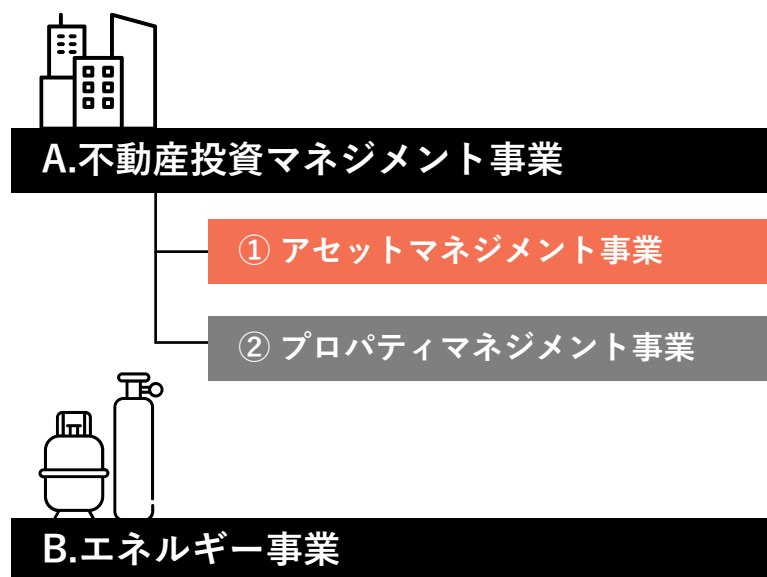
会社名	株式会社グッドライフカンパニー
設立	2008年6月17日
代表者	代表取締役社長 高村 隼人
本社所在地	福岡市博多区博多駅前2-17-8
資本金	59百万円（9月末現在）
従業員数	125名（9月末現在、連結、パート含む）
証券コード	2970
株式市場	東証スタンダード
事業内容	不動産投資マネジメント事業 エネルギー事業
関連会社	株式会社グッドライフ建設 株式会社グッドライフエネルギー 安心入居サービス株式会社 株式会社プロキャリアエージェント

ビジネスモデル

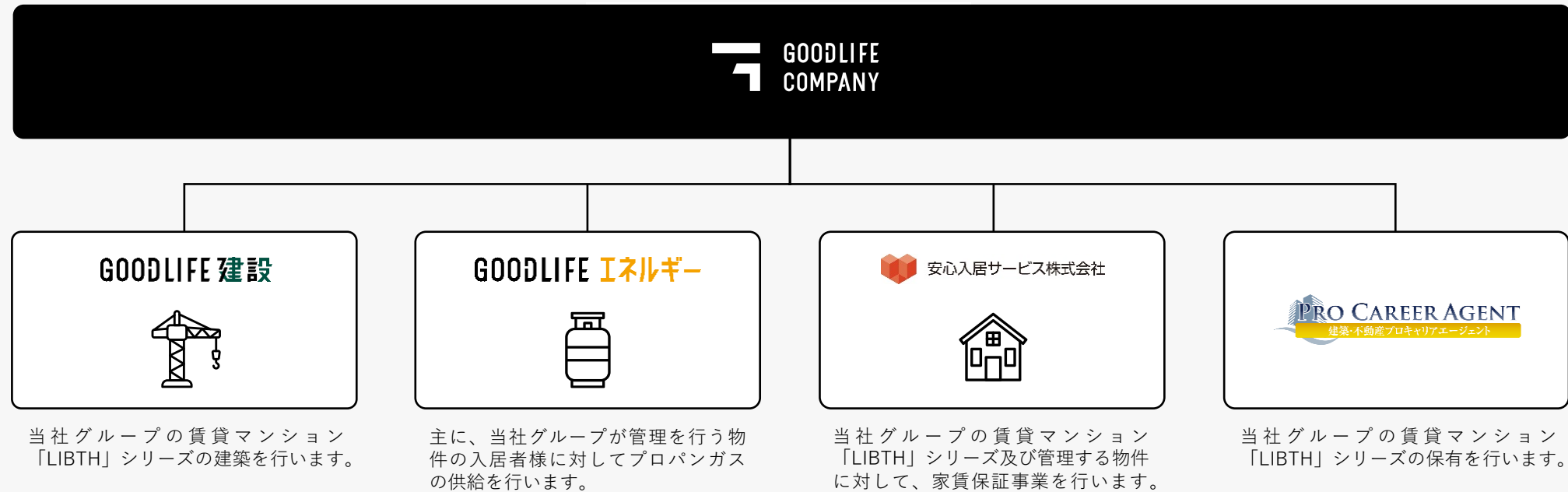
不動産投資家（以下、オーナー様）に対し、投資用新築一棟賃貸マンションの用地仕入、設計、建築、入居募集、賃貸管理、売買仲介までのサービスをワンストップで提供しています。

当社グループの事業は、A.不動産投資マネジメント事業とB.エネルギー事業の2つの事業で構成され、不動産投資マネジメント事業は①アセットマネジメント事業と②プロパティマネジメント事業に分かれています。

事業構成



当社グループは、投資用不動産に関連するサービスをグループ各社で提供しています。



マンションブランド

LIBTH.

「LIBTH」には、

Life is beautiful with (いい暮らしをともに) という意味を込めています。



開発実績

累計棟数 **146** 棟

総供給戸数 **4,627** 戸

入居率

99.5 %※

※2023年9月末時点 当社企画物件

SECTION

02

FY2023

3 Q業績ハイライト

3 Q Performance Highlights



通期連結業績予想の修正

- 2023年10月13日に業績予想の修正を行っております。
- 当期（2023年12月期）においては、1件当たりのプロジェクト規模の拡大と利益率の上昇に伴い、売上高が前回発表予想(A)を下回っても営業利益の達成が見込めることから、販売計画の見直しを行い2024年12月期以降の成長に向けた在庫（販売用不動産）を積み増すことといたしました。

単位：百万円	前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B - A)	増減率
売上高	13,700	11,400	▲2,300	▲16.8%
営業利益	1,000	1,030	30	3.0%
経常利益	975	1,000	25	2.6%
当期純利益	600	650	50	8.3%

FY2023 3Q業績ハイライト

- 堅調な事業成長により、1-3Q売上高はYoY+71.9%の9,481百万円、営業利益はYoY+106.2%の961百万円
- 通期計画に対する3Q進捗率は売上高83.2%、営業利益93.3%
- 四半期純利益はYoY+156.4%の610百万円
- 仕入件数はYoY+40%の14件（福岡8件、熊本4件、沖縄2件）（地主4件を含む）
- 販売件数はYoY+160%の13件（請負9件、建売4件）
- 竣工棟数はYoY+38%の18棟（福岡9棟、熊本6棟、沖縄3棟）

売上高

9,481百万円
[YoY] +71.9%
[進捗率] 83.2%

営業利益

961百万円
[YoY] +106.2%
[進捗率] 93.3%

経常利益

942百万円
[YoY] +109.3%
[進捗率] 94.3%

四半期純利益

610百万円
[YoY] +156.4%
[進捗率] 94.0%

連結損益計算書

- 販売件数が増加したことにより、売上高はYoY+71.9%の9,481百万円
- 売上高及び販管費の増加に伴い、営業利益はYoY+106.2%の961百万円

単位：百万円	2022年12月期 1 - 3 Q実績	2023年12月期 1 - 3 Q実績	前年同期比	2023年12月期 通期計画	2023年12月期 進捗率
売上高	5,516	9,481	71.9%	11,400	83.2%
売上原価	4,580	8,016	75.0%	9,680	82.8%
売上総利益	935	1,465	56.6%	1,720	85.2%
売上総利益率	17.0%	15.5%	▲1.5Pt	15.1%	—
販売費及び一般管理費	469	503	7.4%	690	73.0%
営業利益	466	961	106.2%	1,030	93.3%
営業利益率	8.5%	10.1%	1.7Pt	9.0%	—
経常利益	450	942	109.3%	1,000	94.3%
四半期(当期)純利益	238	610	156.4%	650	94.0%

売上高の増加

- 土地、建売の販売件数の増加
- 竣工棟数の増加
- 管理戸数の増加

売上原価の増加

- 販売件数の増加による原価の増加
- 売買価格の上昇による原価の増加
- 人員の増加による人件費の増加

販売費及び一般管理費の増加

- 人員の増加による採用費及び人件費の増加

事業区分別売上

- 他の事業に比べ売上総利益率が低いアセットマネジメント事業の成長により売上総利益率はYoY▲1.5Ptの15.5%に低下するも、売上総利益額はYoY+56.6%の1,465百万円

単位：百万円	2022年12月期 1 - 3 Q実績	2023年12月期 1 - 3 Q実績	前年同期比	2023年12月期 通期計画	2023年12月期 進捗率
売上高	5,516	9,481	71.9%	11,400	83.2%
アセットマネジメント事業	4,867	8,669	78.1%	10,348	83.8%
プロパティマネジメント事業	549	678	23.5%	868	78.1%
エネルギー事業	98	134	36.3%	183	73.1%
売上総利益	935	1,465	56.6%	1,720	85.2%
アセットマネジメント事業	627	1,047	66.9%	1,184	88.4%
プロパティマネジメント事業	278	374	34.5%	475	78.8%
エネルギー事業	28	43	49.6%	59	72.6%
売上総利益率	17.0%	15.5%	▲1.5Pt	15.1%	—
アセットマネジメント事業	12.9%	12.1%	▲0.8Pt	11.4%	—
プロパティマネジメント事業	50.7%	55.2%	4.5Pt	54.7%	—
エネルギー事業	29.5%	32.4%	2.9Pt	32.6%	—

アセットマネジメント事業

- 販売件数の増加に伴い、土地、設計、建売の売上高が大幅に上昇し売上高はYoY+78.1%の8,669百万円、売上総利益額はYoY+66.9%の1,047百万円

単位：百万円		2022年12月期 1 - 3 Q実績	2023年12月期 1 - 3 Q実績	前年同期比	2023年12月期 通期計画	2023年12月期 進捗率
土地	売上高	819	2,298	180.3%	2,298	100.0%
	売上総利益	125	255	104.2%	244	104.5%
	売上総利益率	15.3%	11.1%	▲4.2Pt	10.6%	—
設計	売上高	120	239	98.6%	266	90.0%
	売上総利益	61	154	151.8%	161	95.9%
	売上総利益率	50.9%	64.6%	13.7Pt	60.6%	—
建築	売上高	3,106	4,165	34.1%	5,817	71.6%
	売上総利益	287	363	26.3%	505	71.9%
	売上総利益率	9.3%	8.7%	▲0.5Pt	8.7%	—
建売	売上高	788	1,914	142.7%	1,914	100.0%
	売上総利益	120	221	83.9%	221	100.0%
	売上総利益率	15.3%	11.6%	▲3.7Pt	11.6%	—
売買 仲介	売上高	32	51	59.2%	51	100.0%
	売上総利益	32	51	59.2%	51	100.0%
	売上総利益率	100.0%	100.0%	—	100.0%	—
アセット マネジメント 事業合計	売上高	4,867	8,669	78.1%	10,348	83.8%
	売上総利益	627	1,047	66.9%	1,184	88.4%
	売上総利益率	12.9%	12.1%	▲0.8Pt	11.4%	—

- 管理物件の増加により売上高はYoY+23.5%の678百万円、売上総利益額はYoY+34.5%の374百万円

単位：百万円		2022年12月期 1 - 3 Q実績	2023年12月期 1 - 3 Q実績	前年同期比	2023年12月期 通期計画	2023年12月期 進捗率
賃貸仲介	売上高	44	52	18.6%	64	81.8%
	売上総利益	36	44	21.1%	52	83.4%
	売上総利益率	82.1%	83.9%	1.7Pt	82.3%	—
管理	売上高	469	578	23.3%	740	78.2%
	売上総利益	206	283	37.1%	358	78.9%
	売上総利益率	44.0%	49.0%	4.9Pt	48.5%	—
安心入居 サービス	売上高	35	47	33.4%	63	74.1%
	売上総利益	35	47	33.4%	63	74.1%
	売上総利益率	100.0%	100.0%	—	100.0%	—
プロパティ マネジメント 事業合計	売上高	549	678	23.5%	868	78.1%
	売上総利益	278	374	34.5%	475	78.8%
	売上総利益率	50.7%	55.2%	4.5Pt	54.7%	—

- 竣工物件へ継続してガス供給設備を設置したことに伴い売上高はYoY+36.3%の134百万円、売上高総利益額はYoY+49.6%の43百万円

単位：百万円		2022年12月期 1 - 3 Q実績	2023年12月期 1 - 3 Q実績	前年同期比	2023年12月期 通期計画	2023年12月期 進捗率
エネルギー事業	売上高	98	134	36.3%	183	73.1%
	売上総利益	28	43	49.6%	59	72.6%
	売上総利益率	29.5%	32.4%	+2.9Pt	32.6%	—

連結貸借対照表

- 建売物件の販売に伴い仕掛販売用不動産及び借入金が減少し、自己資本比率は前年比+5.1Ptの41.9%

単位：百万円	2022年12月期 実績	2023年12月期 3Q実績	前年比
流動資産	6,188	6,579	6.3%
うち現金及び預金	2,352	3,025	28.6%
うち販売用不動産	1,865	1,808	▲3.1%
うち仕掛販売用不動産	1,443	1,023	▲29.1%
固定資産	822	1,001	21.7%
うち建物及び構築物	607	844	38.9%
総資産	7,010	7,580	8.1%
負債	4,431	4,406	▲0.6%
うち借入金	3,029	2,627	▲13.3%
純資産	2,579	3,174	23.1%
負債・純資産合計	7,010	7,580	8.1%
自己資本比率	36.8%	41.9%	5.1Pt

建売物件の販売により減少

ガス供給設備の設置により増加

建売物件の販売により減少

SECTION

03

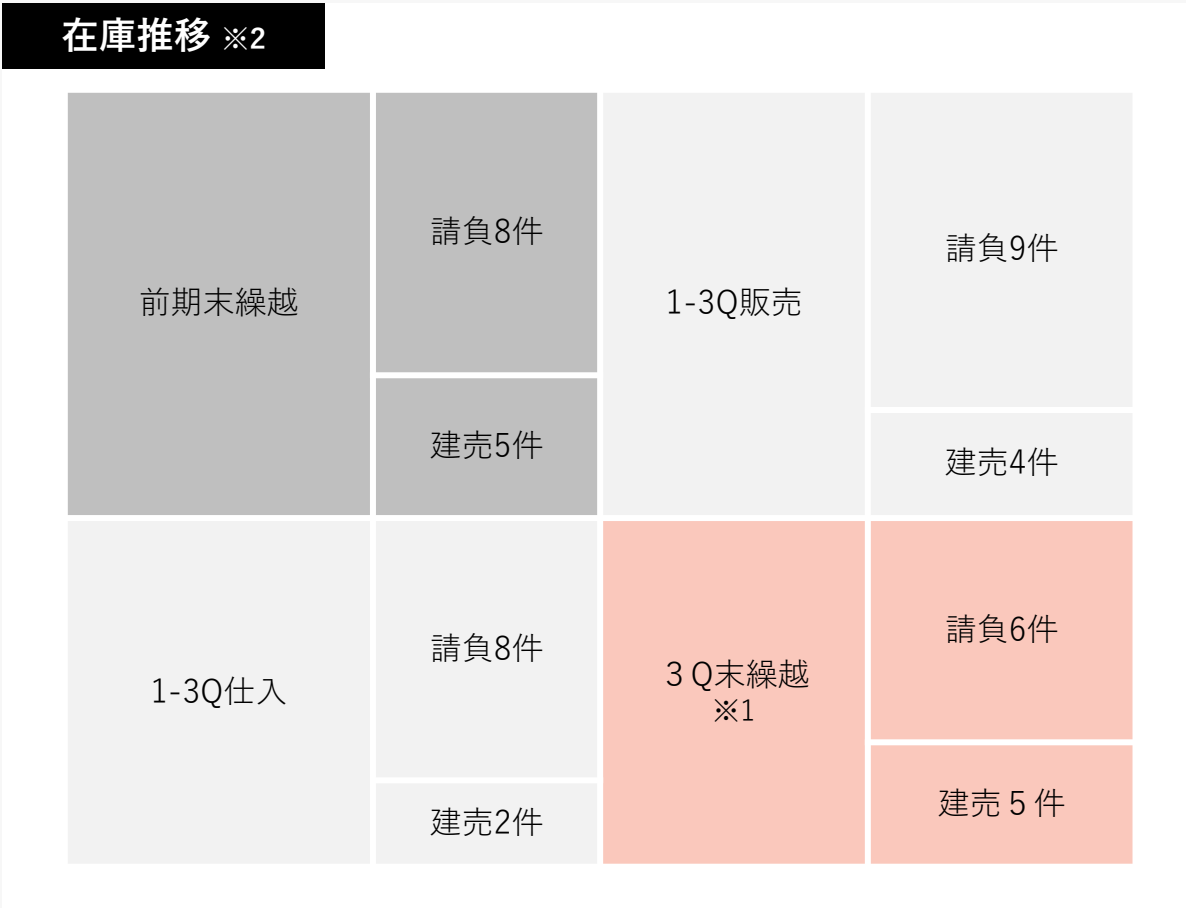
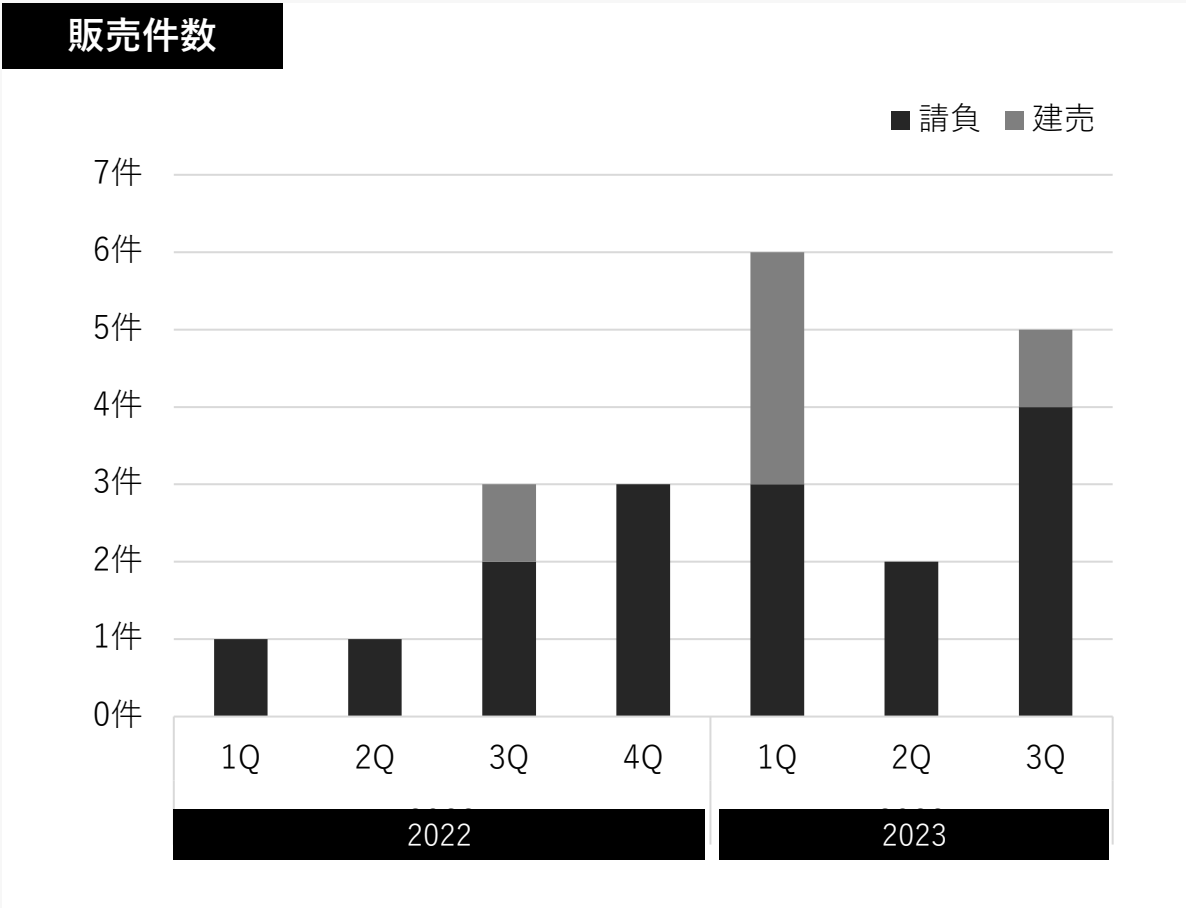
事業の状況

Business situation



アセットマネジメント事業 トピックス

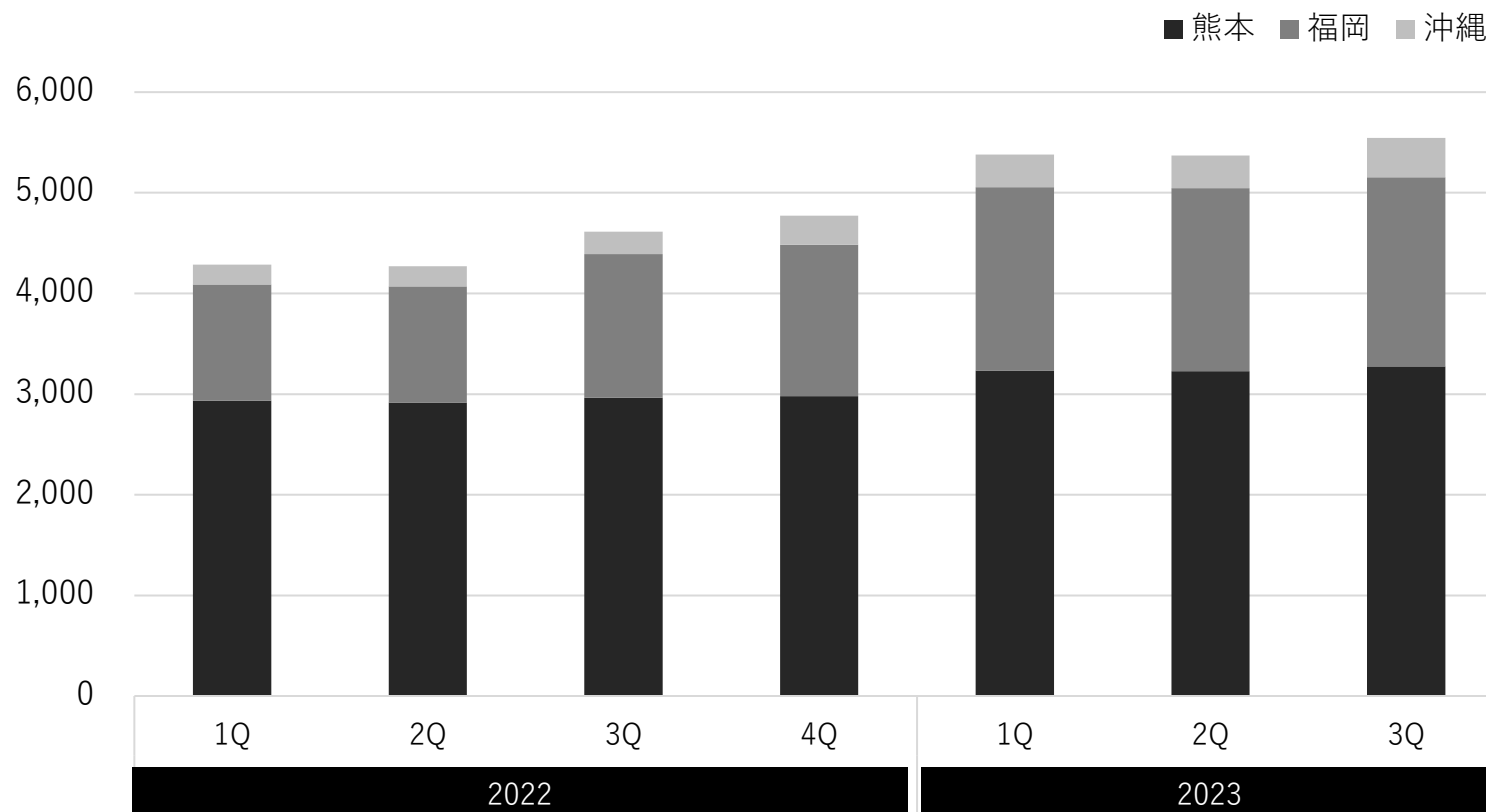
- 販売件数はYoY+ 8 件の請負 9 件、建売 4 件
- 仕入件数はYoY+ 4 件の請負 8 件、地主 4 件、建売 2 件
- 3Q末における在庫※1は請負 6 件、建売 5 件となり積極的な仕入・販売活動を継続中



※1.2Qにおいて在庫の販売方針を一部変更。
 ※2.地主については土地販売が伴わないため在庫には含めない。

- 1-3Qにおいて新たに竣工物件18棟を含む27棟 838戸に対し管理を開始、管理戸数はYoY+20.2%の5,545戸

管理戸数



2023年12月期3Q

管理戸数

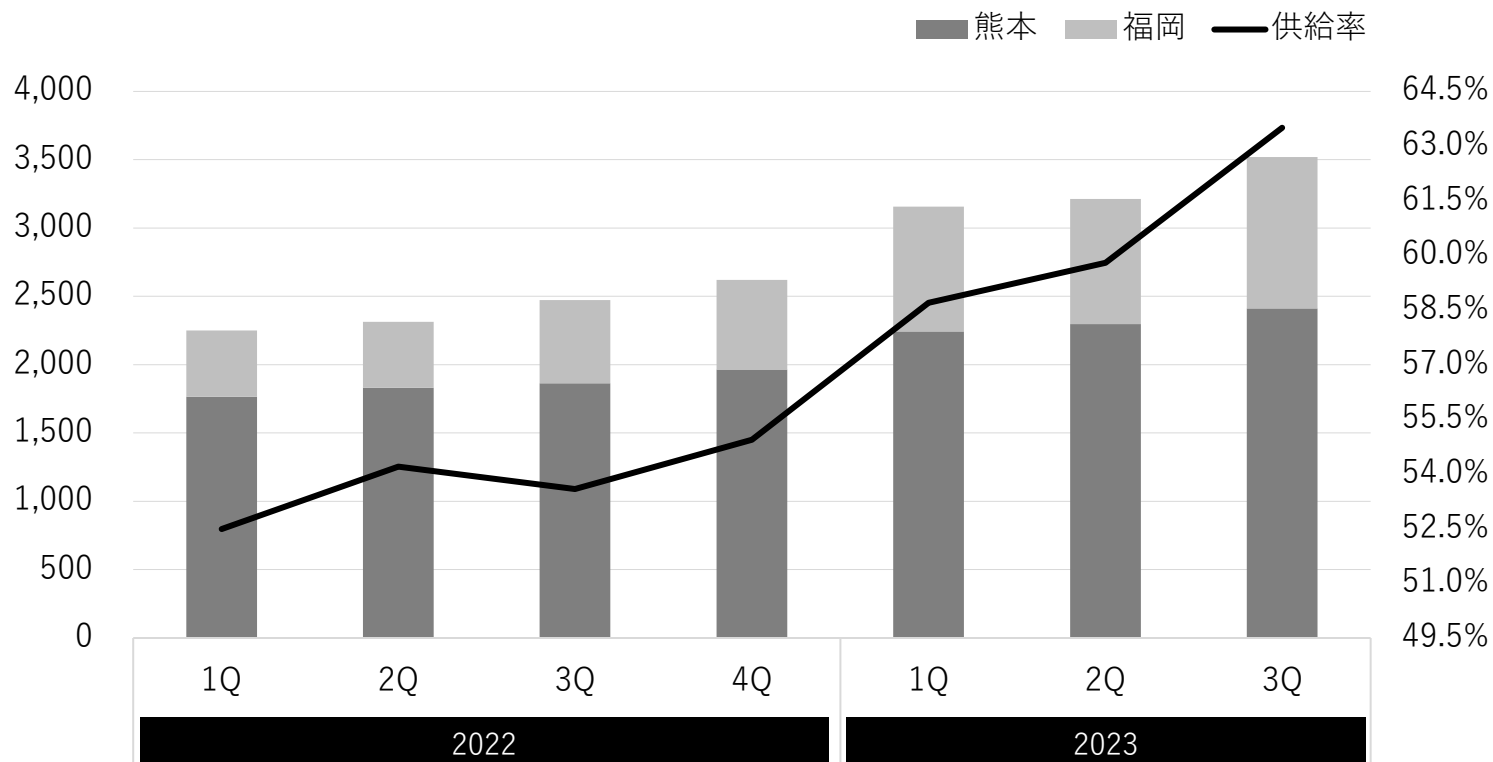
5,545戸

[YoY] +20.2%

エネルギー事業 トピックス

- 1 - 3Qにおいて新たに竣工物件15棟を含む26棟 901戸に対しガスの供給を開始、ガス設備管理戸数はYoY+42.5%の3,522戸
- 当社グループの管理物件に対するガス設備管理戸数割合はYoY+9.9Ptの63.5%

ガス設備管理戸数及びガス設備管理戸数割合



2023年12月期3Q

ガス設備管理戸数

3,522戸

[YoY] +42.5%

ガス設備管理戸数割合

63.5%

[YoY] +9.9Pt

SECTION

04

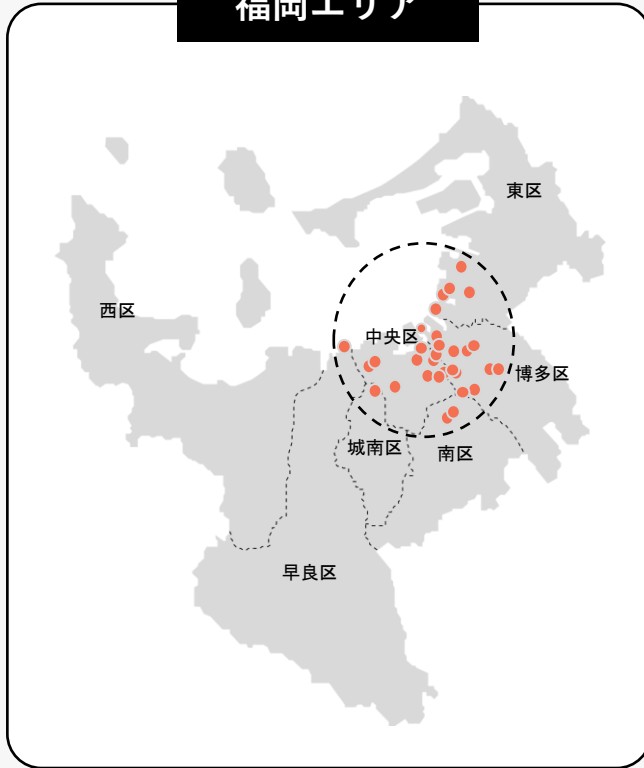
開発エリアの概況

Overview of the development area



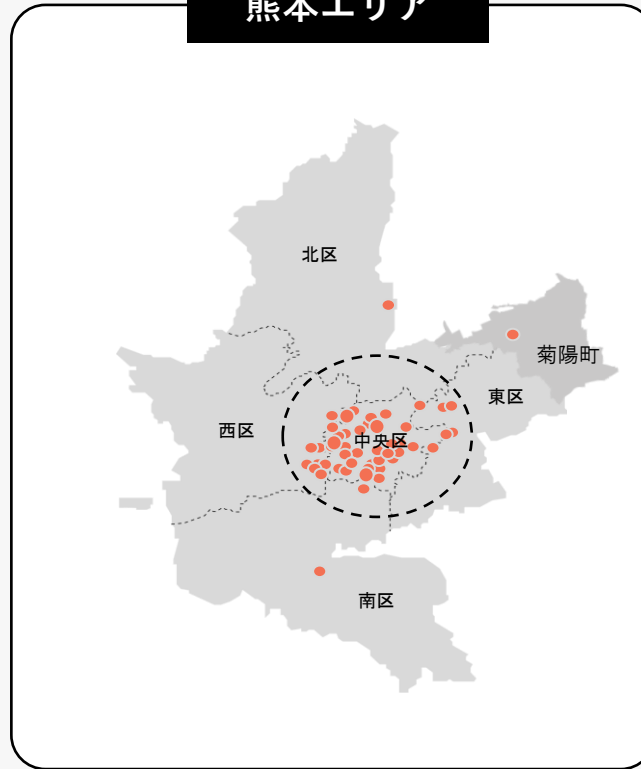
各エリアにおいて、アクセスが良く賃貸需要が見込まれる都市中心部をメインに開発しています。

福岡エリア



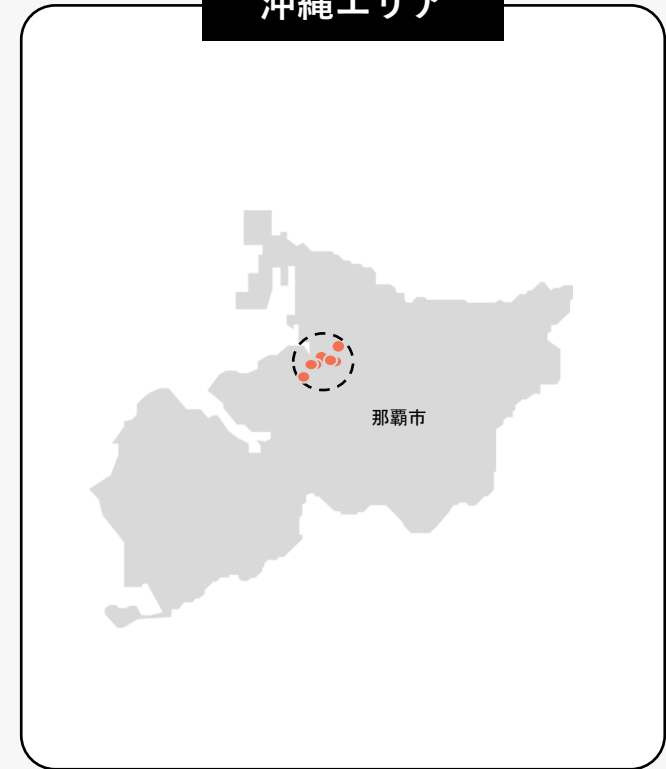
累計竣工棟数 **45**棟
進捗中プロジェクト **15**件

熊本エリア



累計竣工棟数 **94**棟
進捗中プロジェクト **9**件

沖縄エリア



累計竣工棟数 **7**棟
進捗中プロジェクト **6**件

TOPIX

福岡市の大規模開発プロジェクトによる雇用者数の増加と経済活動波及効果

01

FUKUOKA CITY

福岡市の人口増加率

人口増加率トップの福岡市

総務省が発表した2020年度の国勢調査において、人口は5年前から7万3,711人増加し、人口増加率は4.79%
これは全国20の政令指定都市で人口増加数、人口増加率ともに最大である

(参照：2020年度国勢調査確定値)

02

FUKUOKA CITY

福岡市の将来推計人口

2020年に160万人を超えてからも増加の見込み

	推計人口(人)	変動率
2020年	1,600,759	
2025年	1,641,913	2.57%
2030年	1,667,501	1.56%
2035年	1,677,404	0.59%

(参照：2017年度 国勢調査)

03

FUKUOKA CITY

福岡市の公示地価

住宅地・商業地ともに上昇が続いている

	住宅地		商業地	
	平均価格 (円/㎡)	変動率	平均価格 (円/㎡)	変動率
2020年	161,800			
2021年	168,500	4.14%	1,100,800	
2022年	180,100	6.88%	1,178,600	7.07%
2023年	196,300	9.00%	1,273,400	8.04%

(参照：国土交通省標準地・基準地検索システム)

福岡エリア

- 1-3Qにおいて9棟が竣工し福岡エリアにおける累計竣工棟数は45棟

物件名	VALENTIA天神東	LIBTH空港通り	LIBTH南福岡	KL天神南	LIBTH高取
竣工年月	2023年3月	2023年3月	2023年3月	2023年3月	2023年2月
物件写真					
所在地	福岡市博多区築港本町	福岡市博多区豊2丁目	福岡市博多区寿町2丁目	福岡市中央区春吉2丁目	福岡市早良区昭代2丁目
延床面積	2,354.38㎡	1,423.71㎡	1,333.14㎡	2,722.72㎡	676.81㎡
階数	15階	11階	12階	12階	6階
タイプ	1LDK/56戸	1R/40戸	1LDK/33戸	1LDK/66戸	2LDK/10戸

- 1-3Qにおいて9棟が竣工し福岡エリアにおける累計竣工棟数は45棟

物件名	VALENTIA西公園	LIBTH東比恵	LIBTH高宮東	LIBTH箱崎南
竣工年月	2023年3月	2023年7月	2023年8月	2023年9月
物件写真				
所在地	福岡市中央区伊崎	福岡市博多区上牟田1丁目	福岡市南区清水2丁目	福岡市東区郷口町
延床面積	1,917.42㎡	786.96㎡	1,243.23㎡	729.47㎡
階数	6階	8階	7階	5階
タイプ	1R/5戸 1LDK/48戸	1R/21戸	2LDK/18戸	1LDK/20戸

- 投資家の注目度が高く需要が旺盛である福岡エリアにおいて新たに2物件を仕入れ、15物件が建築中又は建築予定

開発名	着工	竣工(予定)	戸数	延床面積
須崎町_148	2022年10月	2024年1Q	56戸	1,832.70㎡
豊1丁目_150	2023年4月	2024年1Q	45戸	2,315.48㎡
箱崎2丁目_151	2022年12月	2024年1Q	24戸	994.73㎡
薬院2丁目_154	2023年2月	2024年1Q	48戸	1,941.45㎡
博多駅南5丁目_155	2023年4月	2024年1Q	30戸	1,017.90㎡
野間3丁目_159	2023年3月	2024年1Q	22戸	784.10㎡
竹下1丁目_160	2023年7月	2024年1Q	40戸	1,775.85㎡
博多駅南3丁目_161	2023年5月	2024年3Q	52戸	1,754.74㎡
博多駅南6丁目_164	2024年1Q(予定)	2025年1Q	60戸	3,895.45㎡
博多駅南5丁目_166	2023年7月	2024年2Q	27戸	889.41㎡
清水2丁目_168	2023年7月	2024年1Q	21戸	726.10㎡
友丘2丁目_174	2023年4Q(予定)	2024年3Q	53戸	3,920.42㎡
清水1丁目_175	2024年1Q(予定)	2024年3Q	16戸	629.12㎡
箱崎3丁目_177	2023年4Q(予定)	2024年3Q	24戸	786.21㎡
博多駅南3丁目_179	2024年2Q(予定)	2025年1Q	36戸	1,141.84㎡
		計	554戸	24,405.50㎡

(時期やプランは予定であり変更の可能性がございます)

TOPIX

熊本市隣接の菊陽町へ、世界最大の專業半導体ファンドリーであるTSMCの進出

01

KUMAMOTO CITY

熊本市の地価

住宅地の平均価格が上昇を続けている

	住宅地	
	平均価格 (円/㎡)	変動率
2020年	69,400	
2021年	70,200	1.15%
2022年	71,600	1.99%
2023年	73,900	3.21%

(参照：国土交通省標準地・基準地検索システム)

02

KIKUYO TOWN

菊陽町の将来推計人口

TSMC進出に伴う工業地帯の雇用拡大により
人口増加の見込み

	推計人口 (人)	変動率
2020年	43,774	
2025年	45,946	4.96%
2030年	47,561	3.51%
2035年	48,675	2.34%

(参照：2017年度 国勢調査)

03

KIKUYO TOWN

菊陽町の公示地価

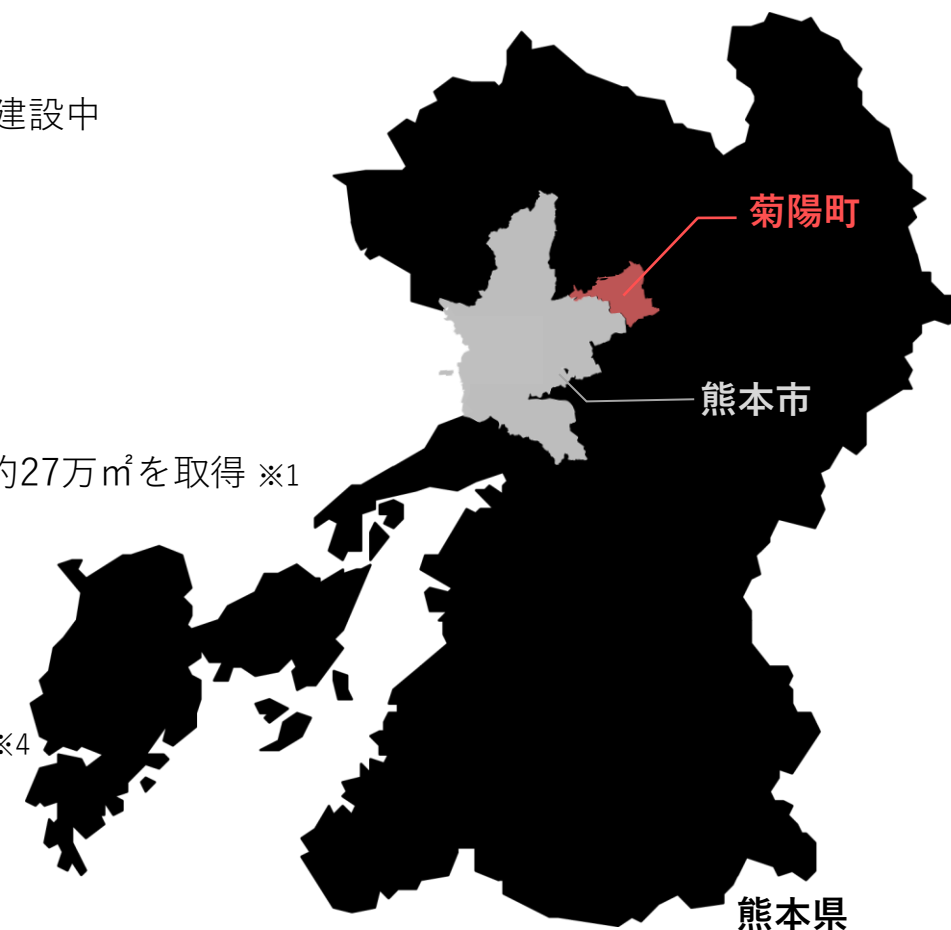
住宅地・商業地ともに地価上昇率が20%超
商業地では九州・沖縄で最も大きい上げ幅となる

- **住宅地**
地価上昇率プラス20・8%
(菊陽町大字津久礼字石坂2172番25)
- **商業地**
地価上昇率プラス21・7%
(菊陽町大字津久礼字石坂2343番2)

(参照：国土交通省標準地・基準地検索システム)

TSMCの進出による影響

- 台湾の半導体メーカーTSMCが2024年の稼働に向けて熊本県菊陽町で工場を建設中
- 新工場での従業員数約1,700人 ※1
- TSMCは県に1,000世帯の従業員向け賃貸物件を要望 ※2
- TSMCが第2工場を建築中の第1工場付近に建設する方針を示す ※1
- ソニーグループが既存工場とTSMC工場建築地の隣（合志市）に新工場用地約27万㎡を取得 ※1
- TSMCの進出により2023年菊陽町の路線価が19%上昇 ※1
- 菊陽町が全国の工業地で地価上昇率No.1 ※3
- **2022年から10年間の経済効果は4兆3,000億円から6兆9,000億円に上方修正** ※4



※1 参照：日本経済新聞

※2 参照：熊本日日新聞

※3 参照：2022年7月基準地価

※4 参照：九州フィナンシャルグループ試算（2023年8月）

PROJECT START

当社グループ最大プロジェクト始動

2024年春 菊陽町_176プロジェクト始動決定

TSMCの進出による経済効果の期待が高まり続ける菊陽エリア
 前回の南熊本3丁目_169プロジェクトをさらに超える
 当社過去最大規模のプロジェクトが始動

物件概要(予定)

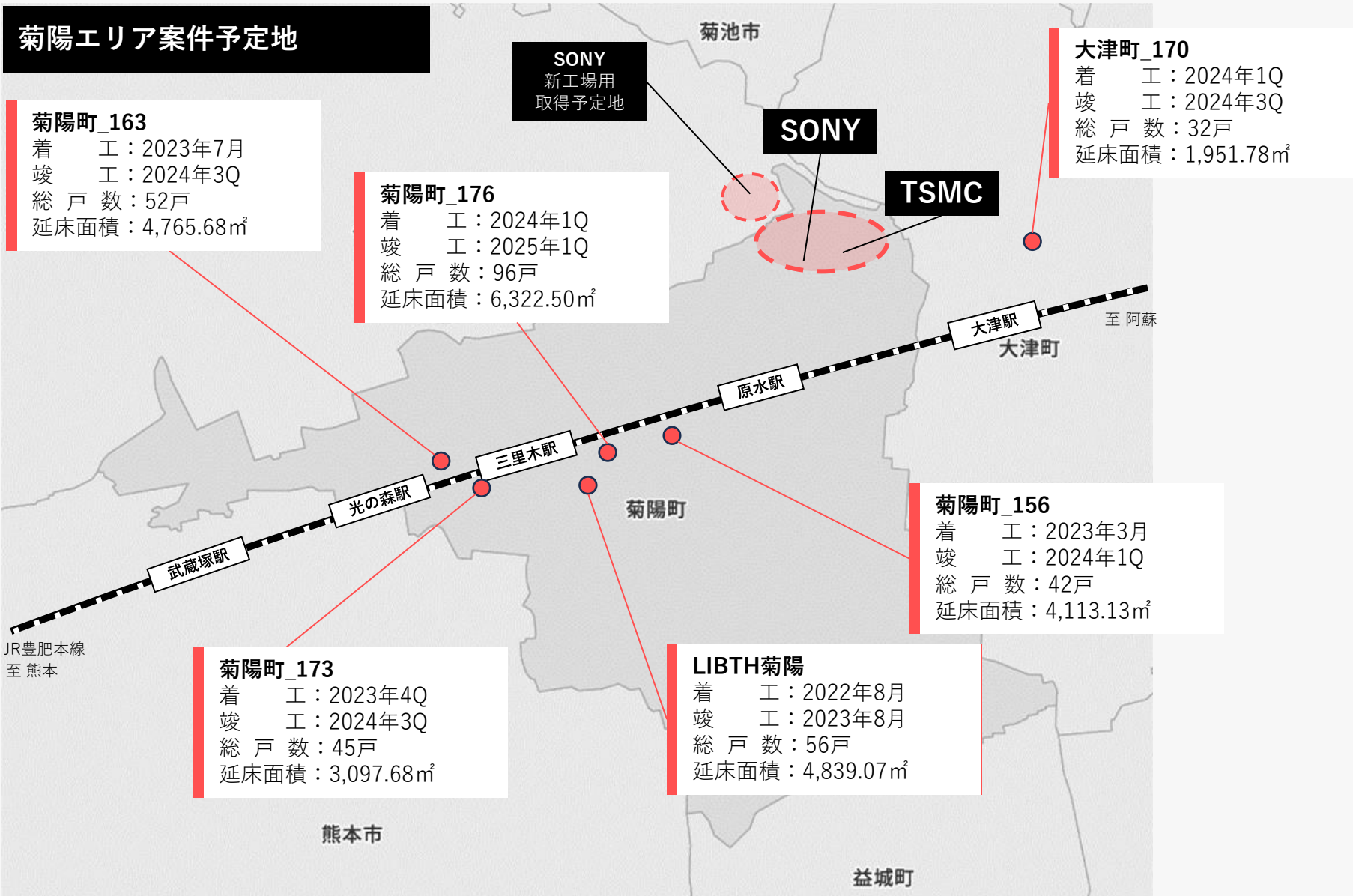
着工	2024年1Q
竣工	2025年1Q
階数	13階
タイプ	2LDK/96戸
敷地面積	2,772.56㎡
延床面積	6,322.50㎡



KIKUYO AREA PROJECT

菊陽エリア プロジェクト

2023年8月に菊陽エリアで
 当社1棟目となる「LIBTH菊陽」が竣工
 また、新たに1件を仕入れ
 計5件のプロジェクトが進行中



熊本エリア

- 1-3Qにおいて6棟が竣工し熊本エリアにおける累計竣工棟数は94棟

物件名	LIBTH並木坂	LIBTH新町WEST	LIBTH新町EAST	LEGEND水前寺	LIBTHマーレ平成 I	LIBTH菊陽
竣工年月	2023年3月	2023年3月	2023年3月	2023年3月	2023年3月	2023年8月
物件写真						
所在地	熊本市中央区坪井1丁目	熊本市中央区新町3丁目	熊本市中央区新町3丁目	熊本市中央区水前寺3丁目	熊本市中央区萩原町	菊池郡菊陽町津久礼
延床面積	1,908.24㎡	2,594.73㎡	1,997.29㎡	1,987.18㎡	1,701.18㎡	4,839.07㎡
階数	14階	13階	13階	15階	10階	9階
タイプ	1LDK/39戸	1R/24戸 1LDK/36戸	1R/24戸 1LDK/24戸	1R/56戸	1LDK/36戸	3LDK/56戸

- TSMC関連の住宅需要が見込まれる菊陽エリアへ**新たに1物件を仕入れ**、計9物件が建築中又は建築予定

開発名	着工	竣工(予定)	戸数	延床面積
本荘4丁目_124	2023年3月	2024年1Q	32戸	1,167.69㎡
菊陽町_156	2023年3月	2024年1Q	42戸	4,113.13㎡
九品寺1丁目_162	2023年3月	2024年1Q	48戸	2,246.95㎡
菊陽町_163	2023年7月	2024年3Q	52戸	4,765.68㎡
萩原町EAST_167	2023年7月	2024年3Q	42戸	2,209.01㎡
南熊本3丁目_169	2023年11月	2025年1Q	84戸	5,987.16㎡
大津町_170	2024年1Q(予定)	2024年3Q	32戸	1,951.78㎡
菊陽町_173	2023年10月	2024年3Q	45戸	3,097.68㎡
菊陽町_176	2024年1Q(予定)	2025年1Q	96戸	6,322.50㎡
計			473戸	31,861.58㎡

(時期やプランは予定であり変更の可能性がございます)

TOPIX

2023年沖縄県の基準地価上昇率全国トップ

01

OKINAWA AREA

沖縄県の地価

県内の基準地価は10年連続で上昇し
2023年の基準地価は前年比+4.9%
伸び率は全国首位であった

(参照：国土交通省)

02

OKINAWA AREA

沖縄県の観光客数

県が発表した2023年上期の
入域観光客数は前年比40.0%増の419万5,900人

下半期は国際路線の再開やクルーズ船の寄港に
よりさらなる回復が見込まれる

(参照：沖縄県 令和5年上半期 沖縄県入域観光客統計概況)

03

NAHA CITY

那覇市の公示地価

住宅地の平均価格が上昇を続けている

	住宅地	
	平均価格 (円/㎡)	変動率
2020年	177,000	
2021年	180,100	1.75%
2022年	180,700	0.33%
2023年	185,900	2.88%

(参照：国土交通省標準地・基準地検索システム)

- 1-3Qにおいて3棟が竣工し沖縄エリアにおける累計竣工棟数は7棟

物件名	LIBTH大道	LIBTHおもろまち駅前	KL那覇松山
竣工年月	2023年1月	2023年8月	2023年9月
物件写真			
所在地	那覇市字大道	那覇市真嘉比1丁目	那覇市松山2丁目
延床面積	1,682.15㎡	1,195.21㎡	1,500.36㎡
階数	13階	4階	12階
タイプ	1LDK/36戸	1LDK/31戸	1LDK/33戸

- 営業基盤の整備や建設体制の確保が順調に推移し新たに2物件を仕入れ、計6物件が建築中又は建築予定

開発名	着工	竣工(予定)	戸数	延床面積
松山2丁目_152	2023年7月	2024年3Q	39戸	1,576.62㎡
東町_153	2023年2月	2024年1Q	24戸	995.32㎡
安里_165	2023年7月	2024年3Q	56戸	2,411.87㎡
久米1丁目_171	2023年4Q(予定)	2025年1Q	26戸	1,052.01㎡
前島2丁目_172	2025年1Q(予定)	2026年1Q	42戸	1,943.55㎡
松山1丁目_182	2024年1Q(予定)	2025年1Q	45戸	1,884.25㎡
計			235戸	9,863.62㎡

(時期やプランは予定であり変更の可能性がございます)

SECTION

05

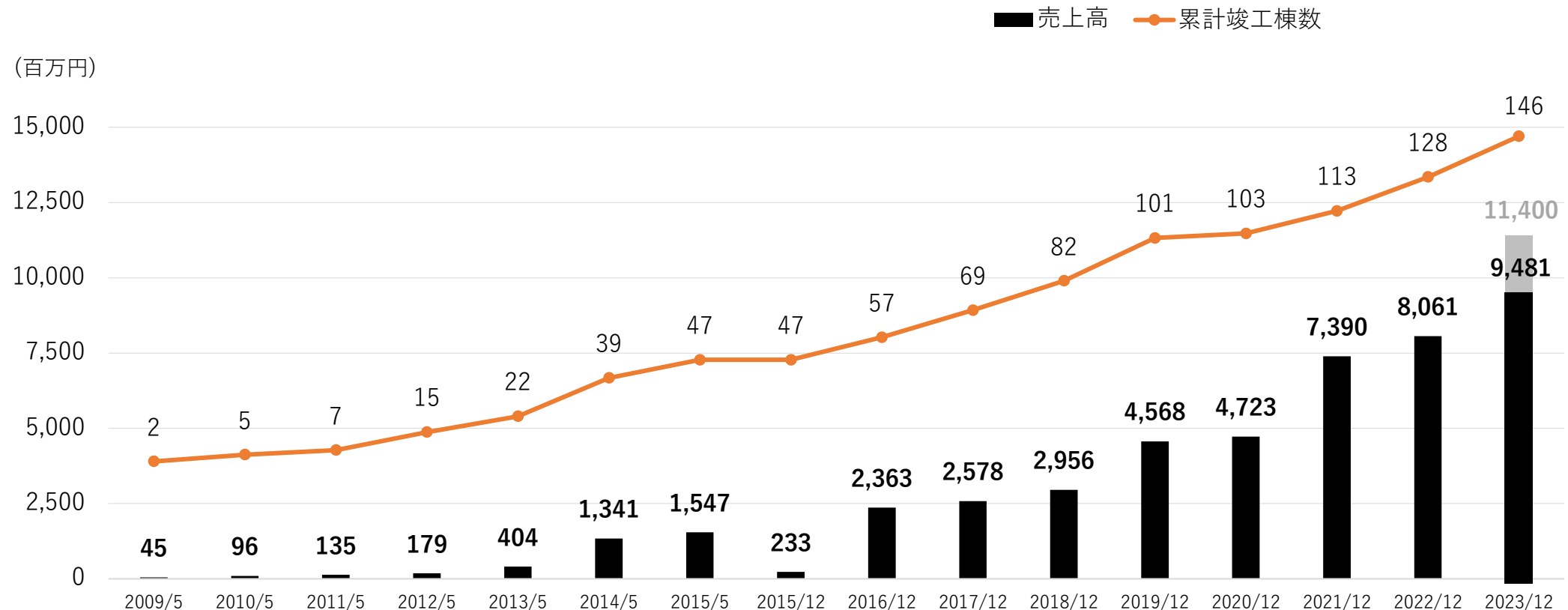
Appendix



これまでの売上高及び累計棟数の推移

- 2023年9月末までの累計竣工棟数は146棟となり順調に増加
- 竣工棟数の増加に伴い、売上高は創業以来14期連続※増収
※決算期変更を行った2015年12月期を除く

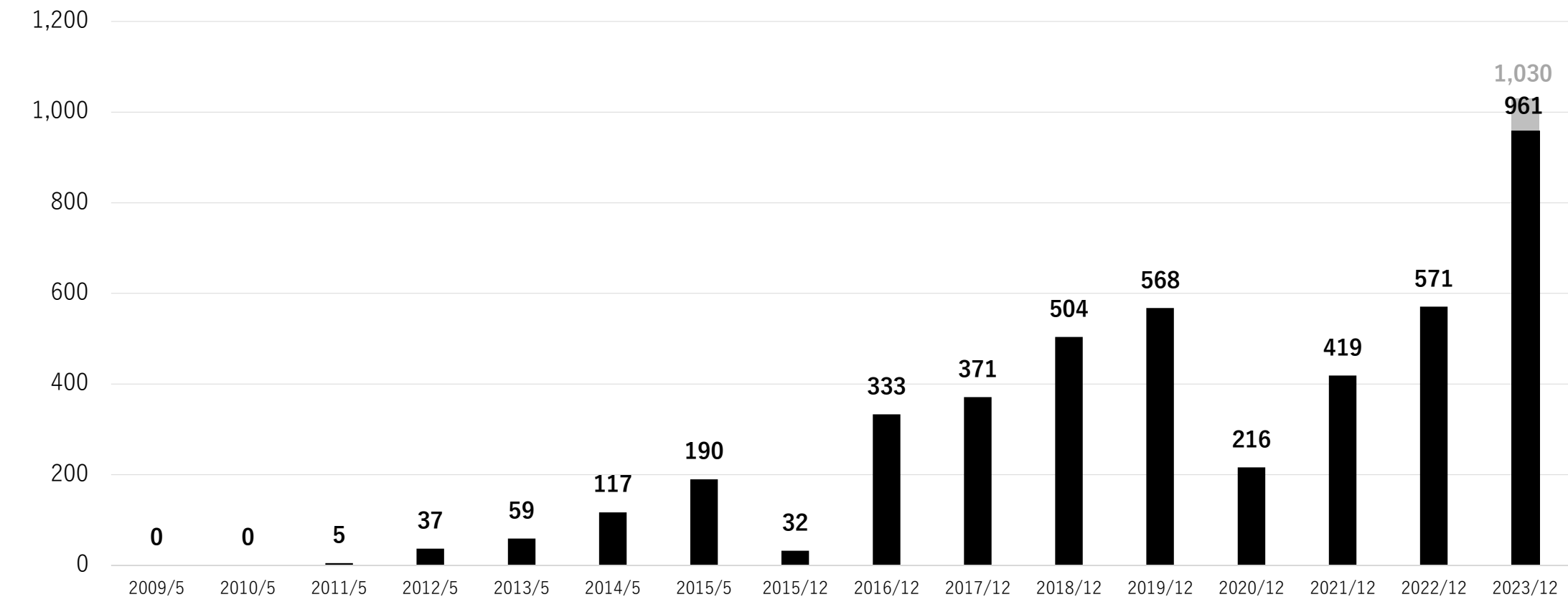
売上高及び累計竣工棟数



- 2023年12月期は営業利益10.3億円を見込む

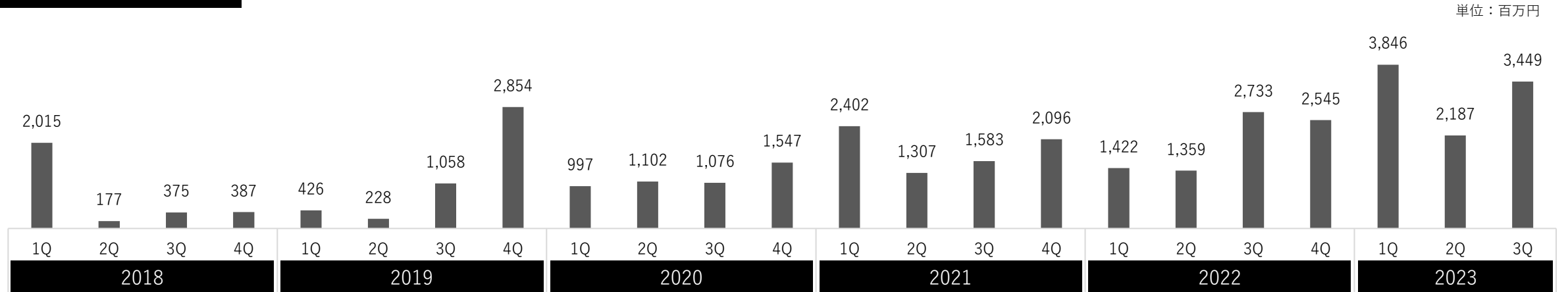
営業利益推移

(百万円)

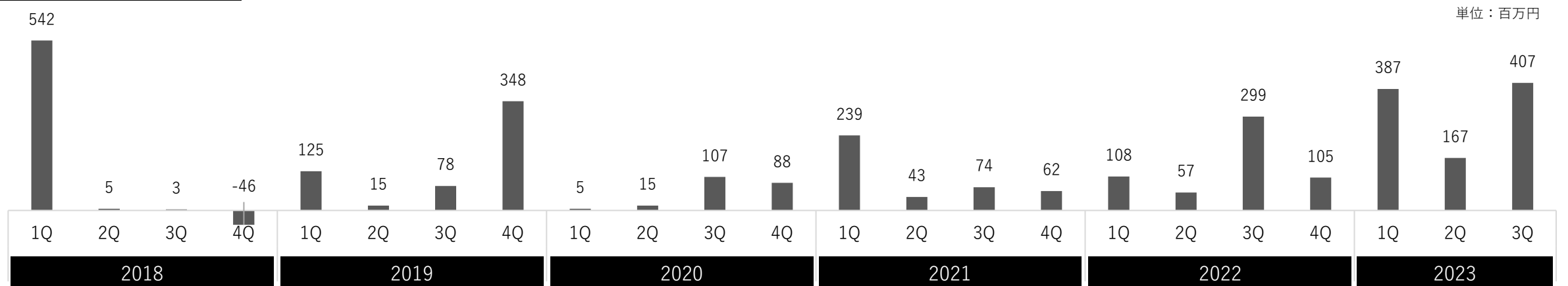


四半期売上高・営業利益推移

四半期売上高推移



四半期営業利益推移



- 本資料で提供している情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性及び安全性を保証するものではありません。また、予告なしに内容が変更又は廃止される場合がございますので、予めご了承ください。
- 本資料に記載された見解、見通し、並びに予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。市場環境等の様々な要因により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。
- 本資料は、あくまで当社を理解していただく為のものであり、必ずしも投資を推奨するものではありません。

